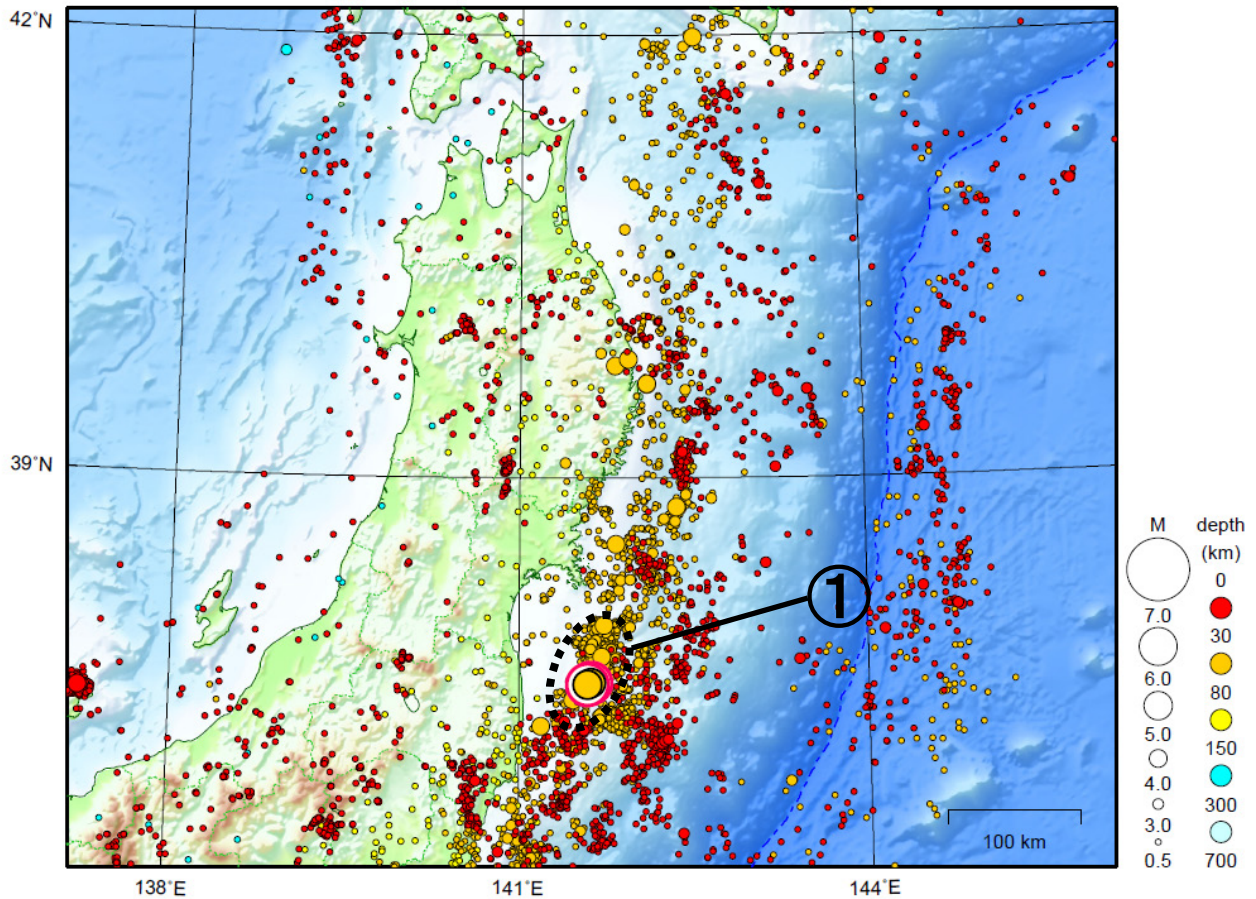


東北地方

2022/08/01 00:00 ~ 2022/08/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 福島県沖では8月中に最大震度1以上を観測した地震が6回（震度4：2回、震度2：1回、震度1：3回）発生した。このうち4日の M5.6 の地震及び18日の M5.2 の地震で最大震度4を観測した。

宮城県沖で発生した地震を1回含む。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

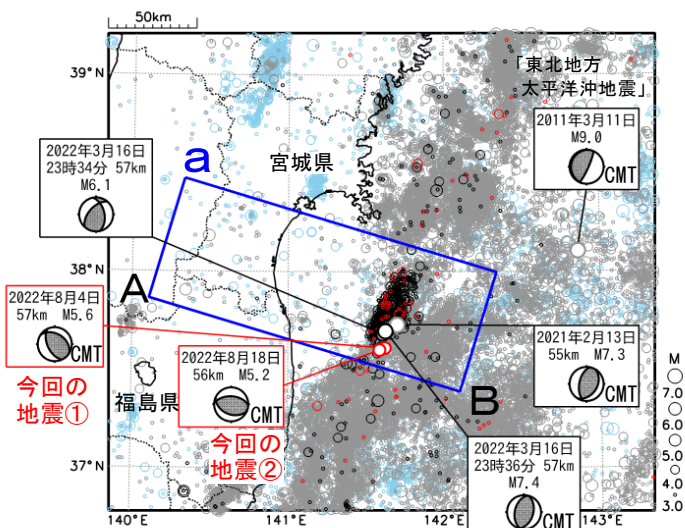
気象庁・文部科学省

8月4日、18日 福島県沖の地震（3月16日からの地震活動）

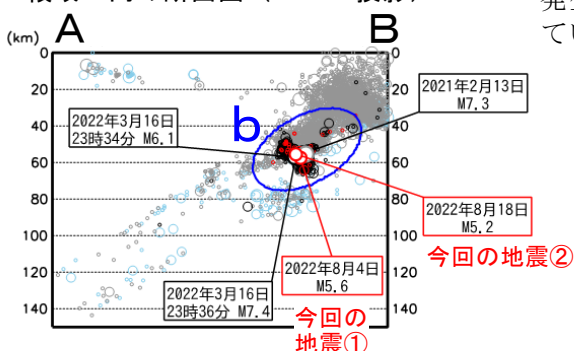
震央分布図

(1997年10月1日～2022年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2022年3月16日以降に発生した地震を**黒色**、
2022年8月に発生した地震を**赤色**で表示



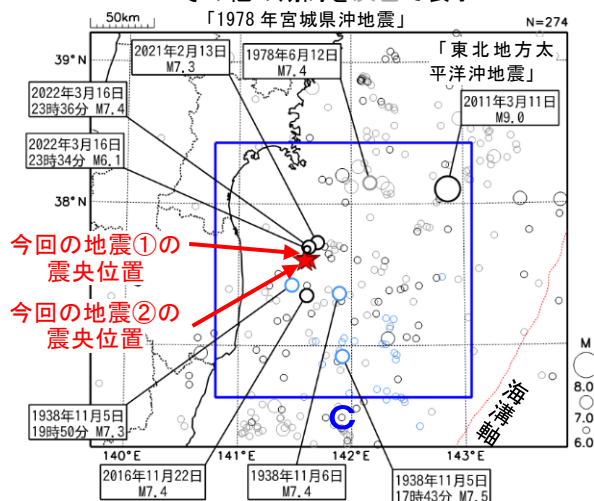
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2022年8月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

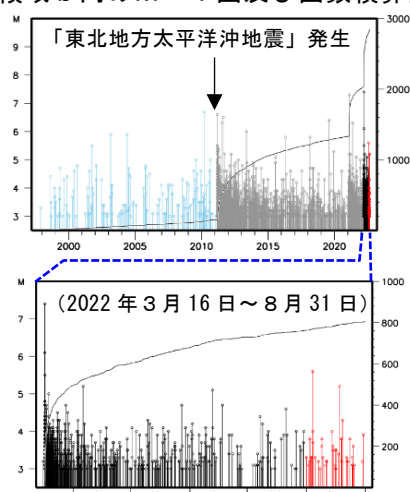
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を**水色**、
2011年3月11日以降の地震を**黒色**、
その他の期間を**灰色**で表示



2022年8月4日09時48分に福島県沖の深さ57kmでM5.6の地震(最大震度4、今回の地震①)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震とほぼ同じ場所で8月18日14時46分に福島県沖の深さ56kmでM5.2の地震(最大震度4、今回の地震②)が発生した。この地震は発震機構(CMT解)が北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。これらの地震の震源付近では、2022年3月16日にM7.4の地震(最大震度6強)が発生し、地震活動が活発になった。この地震活動により、震度1以上を観測する地震が、3月は107回、4月、5月、6月はそれぞれ18回、7月は7回、8月は6回(次ページ参照)発生するなど、地震活動は依然として継続している。

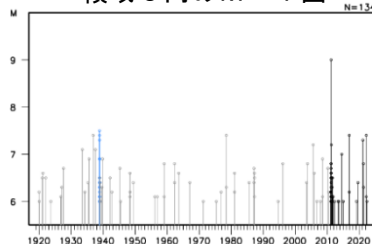
1997年10月以降の活動をみると、領域bでは「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、「東北地方太平洋沖地震」)の発生前はM5.0以上の地震がまれに発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M6.0以上の地震が時々発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺(領域c)では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震(最大震度5)が発生し、宮城県花巻で113cm(全振幅)の津波を観測した。

領域c内のM-T図



震度 1 以上の月別最大震度別地震回数表
(2022 年 3 月 16 日～9 月 8 日 08 時)

期間	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	累計
2022/3/16～3/31	68	26	10	1	1	0	0	1	0	107	107
2022/4/1～4/30	13	4	0	1	0	0	0	0	0	18	125
2022/5/1～5/31	11	6	1	0	0	0	0	0	0	18	143
2022/6/1～6/30	13	3	2	0	0	0	0	0	0	18	161
2022/7/1～7/31	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	168
2022/8/1～8/31	3	1	0	2	0	0	0	0	0	6	174
2022/9/1～9/8 08時	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	176
総数	113	44	13	4	1	0	0	1	0	176	

震度 1 以上の日別地震回数グラフ
(2022 年 3 月 16 日～9 月 8 日 08 時)

